

7. 所信

岡山県医師会長 候補者

氏名 石川 紘

就任2年10カ月に亘る公約の進捗と今後の会務展開について

①新岡山医師会館の有効活用と岡山衛生会館解体・整地作業の監理

就任時より本会最重要会務であった新会館が本年3月5日に竣工し、既に全ての業務を当会館で開始している。予想通り立地の利便性とITを駆使した最新設備により、効率の良い業務体系に入った。今後も更なる会館の多角的・機能的運用の実施に務めていく。あらためて会員皆様のご協力に感謝する。

他方、この4月より岡山衛生会館の解体に入り、その後の整地完了まで凡そ11ヶ月を擁する予定である。この間の解体整地工事請負業者、用地買取業者との連絡、解体・整地の進捗には監理体制を組織して臨んでいく。

②第7次岡山県保健医療計画に沿った保健・医療・福祉事業の推進

われわれに課せられた国策、「地域包括ケアシステムの推進」に関しては昨年度4回の計画策定協議会と5回の地域医療構想部会の開催により、同計画の策定を見たが、これに沿った会務が中心となる。又、一昨年9月に設立した県医地域包括ケア部会が中心となり地域包括ケアシステムの有効的実践に関わる研究会を設置し、3月にその成果を纏めた歴大な冊子が編纂されたが、この内容を以って今後の推進の糧としたい。更に新たな財政支援制度（基金）の有効活用に向けた対応は、本年度以降も県医療対策協議会の中で本会の意見を十分反映させて行きたい。

③公益事業の更なる拡大を

新会館の刷新された機能をフルに活かし、包括ケアシステム部会を中心にシステムの構築、実践に向けて他職種と共に研鑽事業を更に積極的に展開していく。又、糖尿病・CKD対策については県民への予防啓発レクチャーを強化していく。

④消費税10%増税時への対応

10%増税における控除対象外消費税に対する抜本的解決法は、少なくとも日医のレベルで意見の集約が図られるべきであるが、日医は現時点で「上乘せ分超過額」の控除・還付基本に本年8月半ばまでに解決法を見出す予定である。今後、頻回に日医医業税制協議会が開催されて行くが、意見の提出と会員へのリアルタイム情報伝達に鋭意努力したい。

※会長・副会長候補者は800字程度、その他の候補者は400字程度でご記入ください。（様式は問いません）

※なお、所信表明のご記入については立候補の必要条件ではありません。